

平成 21 年 2 月 20 日  
水道・交通委員会資料  
交 通 局

## 交第5号議案

## 平成20年度横浜市高速鉄道事業会計補正予算(第1号)の概要について

## 1 補正理由及び補正額

## (1)補正理由

グリーンラインの乗車人員が目標を下回ることなどに伴う乗車料収入の減額及び企業債償還金の増額等の補正

## (2)補正額

区 分		既決予算額 A	補正予算額 B	計 A+B
収	益 的 収 入	48,365,653	△ 1,825,553	46,540,100
	営業収入(乗車料収入)	39,793,923	△ 1,825,553	37,968,370
収	益 的 支 出	50,870,818	△ 778,469	50,092,349
	営業費用(経費)	3,398,618	△ 128,707	3,269,911
	営業外費用(支払利息等)	14,959,672	△ 649,762	14,309,910
資	本 的 支 出	71,277,673	58	71,277,731
	企業債償還金	57,697,885	58	57,697,943

(単位:千円)

## 2 補正の概要

## (1)グリーンラインの状況(別紙参考資料のとおり)

## (2)営業収入(乗車料収入)の減額(△1,825,553千円)

ブルーラインの乗車人員は予算に比べて増加しますが、グリーンラインの乗車人員は、目標である1日あたり104,000人を下回る見込みであること、及び、乗車料単価を実績単価にあわせたことから、乗車料収入について、1,825,553千円の減額補正を行います。

	乗車人員(人)			乗車料収入(千円)		
	既決予算	補正予算	計	既決予算	補正予算	計
ブルーライン	(475,000) 173,427,000	(4,700) 1,674,000	(479,700) 175,101,000	33,154,915	272,702	33,427,617
グリーンライン	(104,000) 37,960,000	(△32,100) △ 11,720,000	(71,900) 26,240,000	6,639,008	△ 2,098,255	4,540,753
計	(579,000) 211,387,000	(△27,400) △ 10,046,000	(551,600) 201,341,000	39,793,923	△ 1,825,553	37,968,370

※乗車人員の上段()内は1日あたりの乗車人員

### (3) 営業費用(経費)及び営業外費用(支払利息等)の減額(△778,469千円)

経費については、収入が伸び悩む中で、支出を抑制するため儉約推進に取り組んだほか、契約に伴う執行減があったため、既決予算に対して128,707千円の減額補正を行います。

また、支払利息等について、19年度から21年度までの3年間に限って国から認められた政府系資金繰上償還の実施や、企業債の発行抑制に努めた結果、既決予算に比べて649,762千円減少することから減額補正を行います。

#### (経費減少の内訳)

(単位:千円)

内 容	金 額
契約に伴う執行減	△ 52,320
儉約推進による減	△ 76,387
計	△ 128,707

#### (支払利息等減少の内訳)

(単位:千円)

内 容	金 額
政府系資金繰上償還の実施に伴う減少	△ 234,937
企業債の発行抑制に伴う減少	△ 414,825
計	△ 649,762

【参考】

企業債発行抑制の状況

(単位:百万円)

18年度	19年度	20年度
29,159	28,866	15,503

※借換債の発行は除く

### (4) 企業債償還金の増額(58千円)

公債台帳に58千円の計上不足がありましたので、増額補正を行います。

交第5号議案

平成20年度横浜市高速鉄道事業会計補正予算(第1号)概要表

(単位:千円)

区 分		既 決 予 算 額	補 正 予 算 額	計
收 益 的 支 出	乗 車 料 収 入	39,793,923	△ 1,825,553	37,968,370
	広 告 料 収 入	836,509		836,509
	一 般 会 計 補 助 金	6,430,051		6,430,051
	そ の 他 収 入	1,026,263		1,026,263
	特 別 利 益	278,907		278,907
	計	48,365,653	△ 1,825,553	46,540,100
	人 件 費	8,551,301		8,551,301
	経 費 等	6,596,458	△ 128,707	6,467,751
	減 価 償 却 費 等	19,316,081		19,316,081
	支 払 利 息 等	16,406,978	△ 649,762	15,757,216
計	50,870,818	△ 778,469	50,092,349	
収 益 的 収 支 差 引		△ 2,505,165	△ 1,047,084	△ 3,552,249
資 本 的 収 支	企 業 債	43,460,000		43,460,000
	一 般 会 計 出 資 金	3,594,000		3,594,000
	国 庫 補 助 金	286,678		286,678
	一 般 会 計 補 助 金	3,685,132		3,685,132
	そ の 他 収 入	350,028		350,028
	計	51,375,838	0	51,375,838
	支 設 改 良 費	13,509,446		13,509,446
	企 業 債 償 還 金	57,697,885	58	57,697,943
	投 資	70,342		70,342
	計	71,277,673	58	71,277,731
資 本 的 収 支 差 引		△ 19,901,835	△ 58	△ 19,901,893
財 源	損 益 勘 定 留 保 資 金 等	15,454,868	△ 1,018,354	14,436,514
	一 時 借 入 金	4,446,967	1,018,412	5,465,379
	計	19,901,835	58	19,901,893

## グリーンラインの状況等について

### 1 乗車人員の状況

(1) 一日あたりの月別推移(有人改札通過含む)

単位:千人

駅名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	目標人数
日吉	17.8	18.8	20.7	21.2	20.9	23.3	23.7	23.8	33.0
日吉本町	4.1	4.4	5.0	4.8	4.8	4.9	4.8	4.9	4.0
高田	3.7	3.9	4.6	4.4	4.2	4.5	4.4	4.5	5.0
東山田	2.4	2.6	2.9	2.9	2.6	3.0	3.1	3.2	5.0
北山田	6.8	7.5	8.3	8.0	7.9	9.0	8.6	8.9	7.0
センター北	4.5	4.7	5.4	5.4	5.4	5.8	6.1	6.2	11.0
センター南	5.0	5.2	5.9	5.8	5.7	6.3	6.6	6.5	13.0
都筑ふれあいの丘	4.9	5.3	6.2	6.0	5.8	6.4	6.5	6.5	6.0
川和町	1.9	1.9	2.2	2.2	2.2	2.4	2.6	2.6	6.0
中山	7.4	7.9	9.1	8.9	8.3	9.6	9.5	9.5	14.0
GL合計	58.5	62.2	70.3	69.6	67.8	75.2	75.9	76.6	104.0

(2) 定期券・定期券以外の利用状況(平成20年12月4日 最多利用日)

	定期券利用	定期券以外	合計
乗車人数(千人) (定期・定期以外の比率)	49.0 (57%)	37.7 (43%)	86.7
開業年度の目標人数(千人) (定期・定期以外の比率)	70.0 (67%)	34.0 (33%)	104.0

(3) 平日と土休日の一日あたりの利用状況(平成21年1月平均の速報値)

単位:千人

	定期券利用		定期券以外		合計	
	人数	対平日の割合	人数	対平日の割合	人数	対平日の割合
平日	44.1	—	35.7	—	79.8	—
土曜	24.8	56.2%	32.4	90.8%	57.2	71.7%
休日	14.3	32.4%	24.7	69.2%	39.0	48.9%

### 2 これまでの利用促進の取組

(1) 沿線情報の発信(沿線会議・イベントカレンダー、沿線マップの発行 ほか)

(2) 定期券利用の促進

- ア グリーンライン通勤定期券ご利用キャンペーン(3月30日~5月31日)
- イ 沿線企業・団体等74社への戸別訪問(5月12日~6月20日)
- ウ 東急目黒線の延伸(6月22日)に伴う東京都心への利便性PR
- エ 沿線17万世帯へ新聞折込チラシを配布(9月20日 東急電鉄との共同PR)

<裏面あり>

(3) 土休日利用の促進

- ア 開業記念スタンプラリー（4月5日～6日）
- イ センター南駅シネマコンプレックスとのECO（エコ）特キャンペーン（7月1日～9月30日 市営交通利用者を対象に映画鑑賞料を割引）
- ウ 夏休み沿線イベントのPR（8月1日～31日）
- エ センター北駅の大型商業施設とのタイアップイベント（11月1日～30日）

3 今後の利用促進の取組

(1) グリーンライン沿線会議の取組の拡充による利用促進の強化

(2) 定期券利用の促進

- ア 沿線企業・団体74社への定期的な戸別訪問や情報発信
- イ 定期券更新に併せた沿線世帯へのPR（3月、9月 新聞折込ほか）
- ウ 連絡する他鉄道駅へのグリーンライン利便性をPRするポスター掲出
- エ バス6か月定期新規導入（21年9月）に伴う連絡定期券の利用促進 ほか

(3) 土休日利用の促進

- ア 開業1周年記念イベントの実施（スタンプラリー、車両撮影会ほか）
- イ 沿線商業施設等とのタイアップキャンペーンの拡充 ほか

(4) その他需要喚起に向けた取組

- BL、東急線、横浜線、市営バスとの乗換に配慮したダイヤ改正検討 ほか